

## (仮称)「建築」企画 芸術家の棲む家・明日をみすえて」展 参加募集告知

＜文化庁新進芸術家海外研修制度 50 周年・文化庁芸術家在外研修員の会設立 30 周年記念展覧会＞

「建築」企画 「芸術家の棲む家・明日をみすえて」展 実行委員会

この度、在研会美術分野-「建築」では文化庁新進芸術家海外研修制度 50 周年・文化庁芸術家在外研修員の会設立 30 周年を記念して、展覧会を開催いたします。在研会会員である、建築と建築以外のあらゆるジャンルの芸術家に参加を募り、さまざまなかたちで交流することで一つの展覧会を作り上げようとするものです。展覧会では、参加者の方々の自由な表現の場をつくと共に、建築家と芸術家がコラボレーションを通して新しい「芸術家の棲む家」をプレゼンテーションすることも企画しています(展覧会の具体的な方法については今後の協議によります)。建築家と芸術家が時間と場を共有することで、新たな芸術祭の祝祭空間を生み出したいと考えています。

展覧会は、横浜の Bank ART で 40 日間開催されます。倉庫を改装した、天井が高く空間のボリュームに圧倒される、魅力的なギャラリーです。開催期間中には、参加者によるギャラリートーク、レクチャー、シンポジウム、講演会、パフォーマンス、など、様々なイベントも企画します。さらに、展覧会の図録を超えた、書店で流通する刊行物も出版する予定です。

この Bank ART は、33m×49mの大変広い空間で、通常の賃料は 20 万円/日ですが、今回の展覧会に際して特別に 40%に調整いたしております。下記にある参加費の一部は会場使用料の準備金となります。

通常賃料:20 万円×40 日間=800 万円 / 今回賃料:20 万円×40 日間×0.4=320 万円

在研会会員同士の交流も図り、在研会を更なる魅力的な芸術団体とするために、会員の建築家・芸術家の皆様には是非とも参加をお願い申し上げます。

- 1)会期 2018 年 2 月 19 日～3 月 31 日(40 日間)
- 2)会場 BankART1929 横浜市中区海岸通 3-9 <http://www.bankart1929.com/>
- 3)募集人数 建築家 50 人／芸術家 50 人  
建築以外のあらゆるジャンルの在研会会員の方々を広く募集します。アートマネジメント分野等、美術分野の芸術家でない方もぜひご参加下さい。また、舞踊・音楽分野等、ライブ芸術の会員の方にも会場でパフォーマンス・イベント・演奏・歌唱をご披露頂きたく、広く募集致します。
- 4)参加費 建築家 200,000 円 芸術家 100,000 円  
参加費は、会場使用料・刊行物出版費用・ポスター、チラシ制作費等に充填します。  
展覧会入場料は、デポジットとしてお預かりした参加費を入場料に合算し、展覧会終了後に収益が生まれた部分を会計後、参加者に返金致します。
- 5)参加応募期間 2017年9月30日締め切り。参加希望者は、応募期間内に以下のメールアドレスに、参加表明のメールをお願いします。(メールアドレス:tardi@zaz.att.ne.jp )
- 6)参加資格者 在研会会員又は在研生  
\*在研会会員:未納会費がある会員の方は、過去 3 年間の会費納付により参加資格を得ます。

\*ご参画表明者(5 月 5 日時点・敬称略)

古谷誠章、堀川秀夫、戸室太一、林寛治、今永和利、石井大五、細海拓也(以上、美術分野-[建築] 派遣年度順表記)

藤本貴子(アートマネジメント)